

尼崎商工会議所青年部レポート 【平成22年度 Vol.7】

Young Entrepreneurs Group Report

夢と希望と好感の持てるあまがさをめざして！

ブラッシュUP 青年部！！

未来の尼崎を担う人材育成事業②

「世界に挑戦！サッカーロボットをつくろう」を実施

(9月18日(土)開催事業報告 メンバー出席11名 市内小・中学生等95名参加)

事業担当:ネクスト100委員会

本青年部は磯田雅司ネクスト100委員会担当副部長((有)いそだ商店社長)の今年度の目玉事業である「未来の尼崎を担う人材育成事業②『世界に挑戦！サッカーロボットをつくろう』」を商工会議所7階701会議室で開催した。

本事業では、子供の理科離れをなくす会 代表の北原達正先生をお招きし事業を実施、最初の講演会では、ロボカップ世界大会を制覇したり、ロボットのプログラムで東大生や京大生を打ち負かすごく普通の日本の小学生のエピソードを通じて子どもたちに秘められた類まれなる才能、潜在力の話や、宇宙ステーションの建設に当たり、膨大なロボットの製造がこれから必要となること、必ず身近にロボット産業に携わる職業の人が将来あらわれてくることなど興味深い科学の話を通じて、ロボットや技術に対する関心が喚起された。

そして、講演の後、実際に面識のない参加者同士が、2人1組でペアを組み、火星探査ロボットのプログラムにチャレンジ。参加者の前に2人1台のパソコンが用意され、まずは、国際社会で共同作業をする上で、必要となる挨拶の大切さを北原先生が説き、ペア同士での自己紹介からはじまり、「前進」や「ターン」などの基礎的なロボットの動きにつながるプログラムの基本手順の解説を経て、ロボットがクリアすべき課題を挑戦した。北原先生の指導は、操作の基礎内容だけで、その後は、ペア同士で試行錯誤しながら、課題に挑戦し、クリアした参加者は、歓喜の声をあげながら、楽しんでロボットを動かしていた。

挨拶の中で島谷部会長は、「商工会議所が、来年100周年を迎えるにあたって、次の100年を支える子どもたちに、ものづくりの面白さを伝えるために本事業の開催を企画しています。本事業は、今回だけで終了するのではなく、継続事業として、将来を見据えて実施していきたい」と話していた。

【北原先生の講義を聴く参加者たち】

【夢中になる子供たち】



【挨拶する島谷部会長】



■ 本件担当 ■

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 井上

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>

